



DataScientist Society

学生向けアンケート 〈データサイエンティストについて〉

2021年4月7日

一般社団法人 データサイエンティスト協会

調査・研究委員会

学生向けアンケート (データサイエンティストについてのアンケート)

調査対象 : 日本国内（全国）の大学生・大学院生
・ 男性：300サンプル、女性：300サンプルで割当
・ 学年、所属学部などでは割当せず

調査手法 : インターネット調査
・ 上記条件によるスクーリング後に本調査を実施

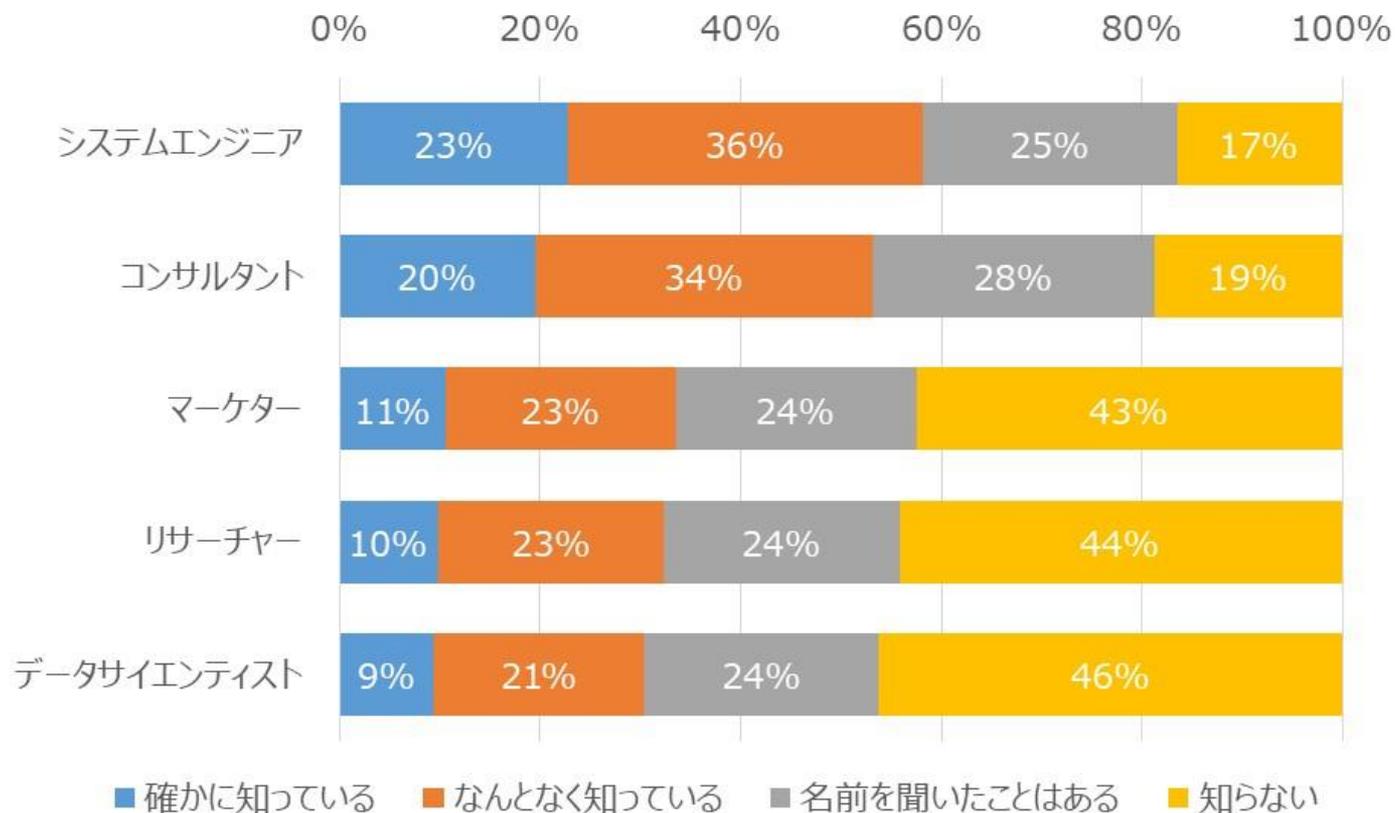
調査期間 : 2020年12月17日～12月20日

有効回答数 : 計600名

注 : 本調査資料の百分率表示は小数点以下を四捨五入しているため、合計しても100%とならない場合がございます。

Q.あなたは、以下の職種を知っていますか。

5つの職種内で「データサイエンティスト」の認知度は最も低い “名前も知らない”学生は半数近くにのぼる



データサイエンティストの認知度

Q.あなたは、以下の職種を知っていますか。(データサイエンティスト)

- ・ 大学1～3年生は認知度に差はみられないが、4年生や修士・博士課程ではよく知っている学生が増える
- ・ 情報学部の学生は半数以上が知っている

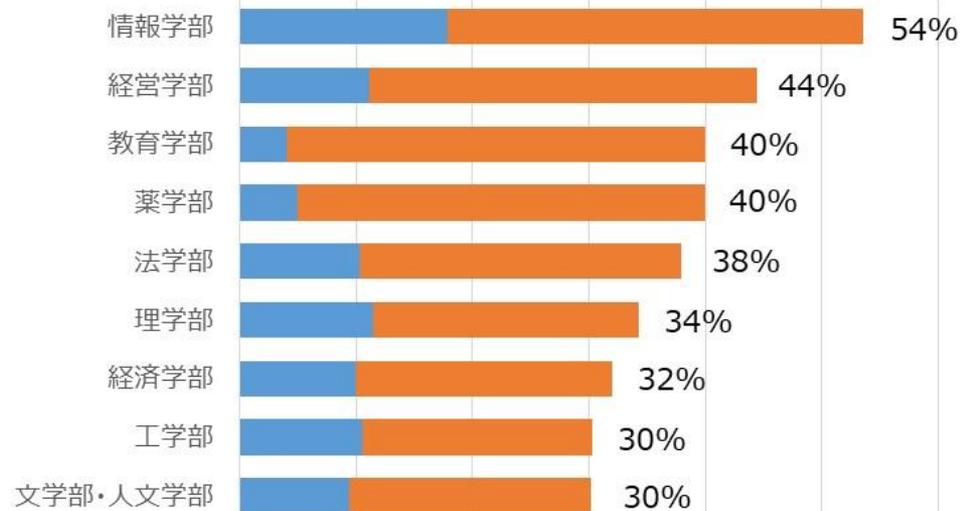
0% 20% 40% 60% 80% 100%



■ 確かに知っている ■ なんとなく知っている ■ 名前を聞いたことはある ■ 知らない

n=600

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60%



■ 確かに知っている ■ なんとなく知っている

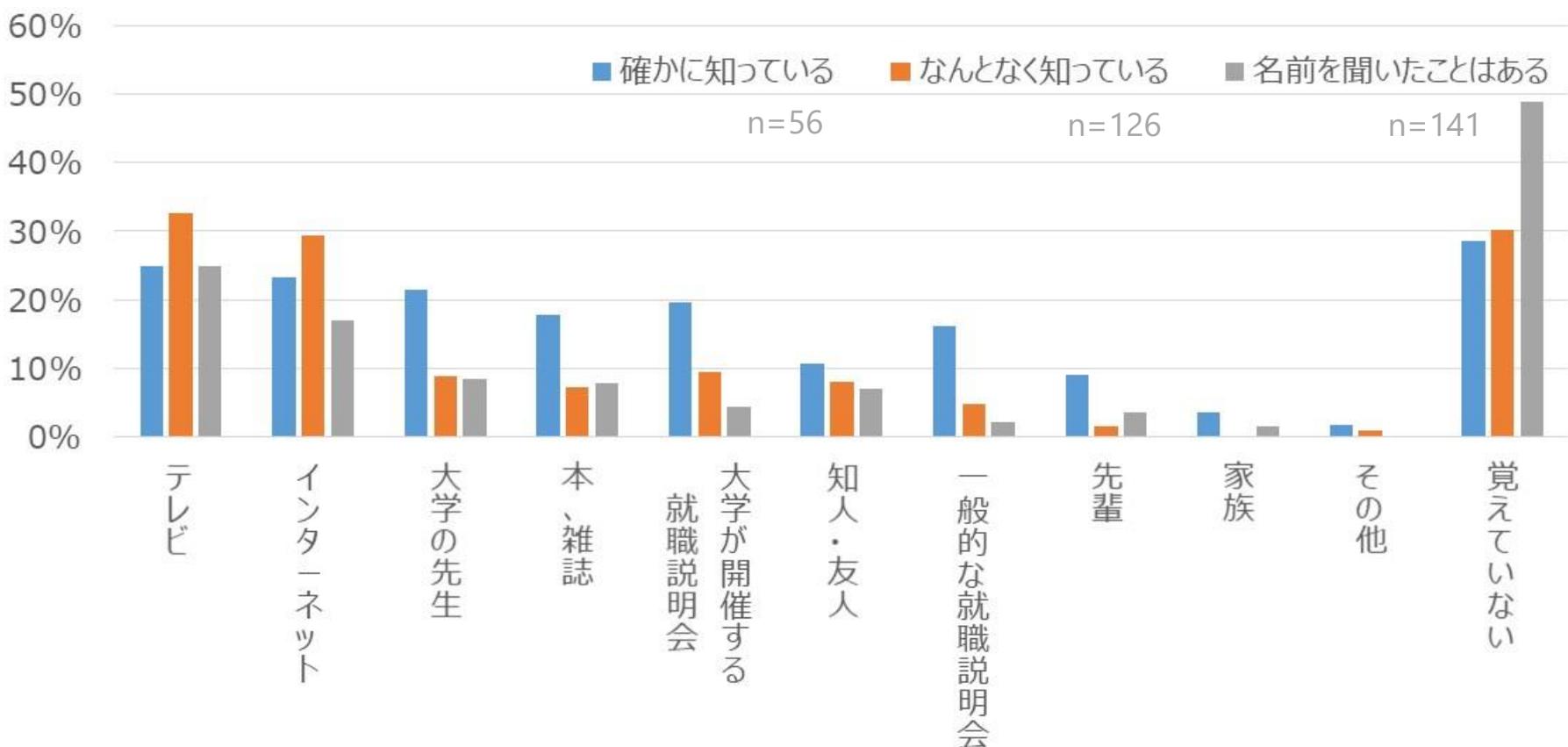
n=600

N数20以上かつ認知度30%以上の学部限定。学部選択肢は計18学部

データサイエンティストの認知経路

Q.あなたがデータサイエンティストを知ったきっかけは何ですか。(MA)

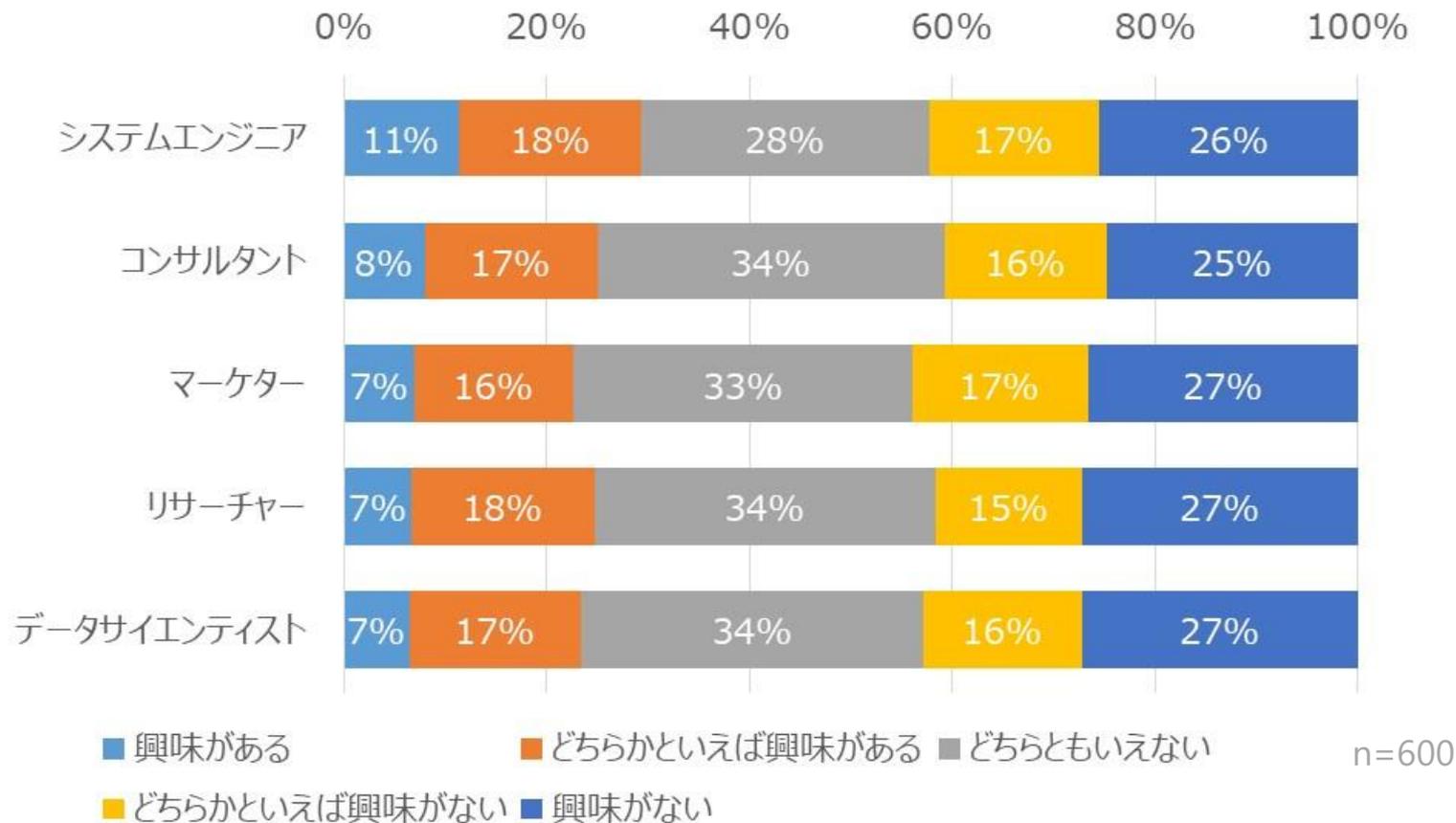
認知経路として、テレビ・ネットが挙げられる 確かに知っている学生は、大学の先生や就活も経路の1つ



職種別の興味度合い

Q.あなたは、以下の職種に興味がありますか。

**認知度では差が見られたが、
興味度合いはどの職種も同程度となっている**

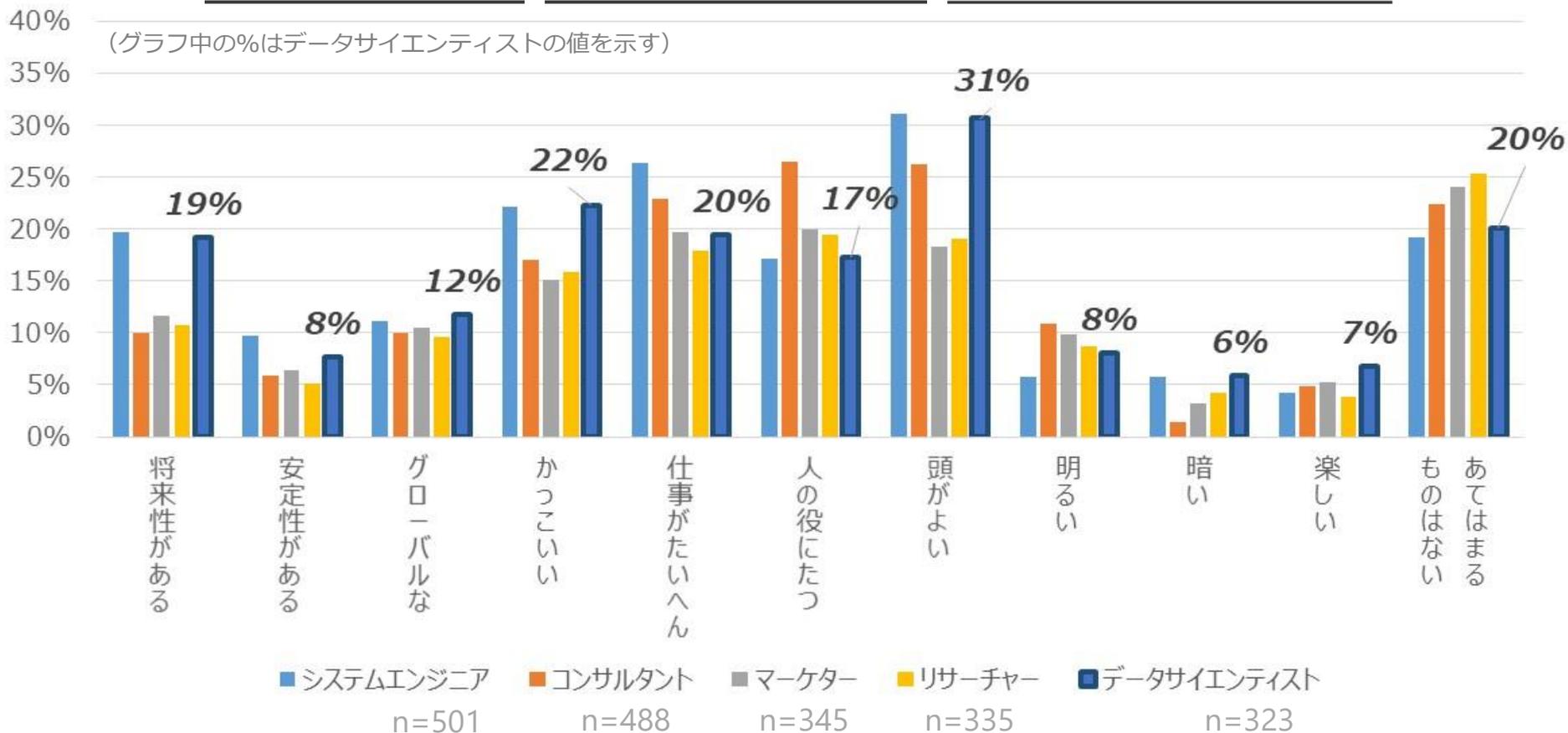


職種別のイメージ①

Q.あなたは、以下の職種に、どのようなイメージを持っていますか。(MA)

データサイエンティストのイメージ “頭がよい” “かっこいい” “将来性がある”

(グラフ中の%はデータサイエンティストの値を示す)



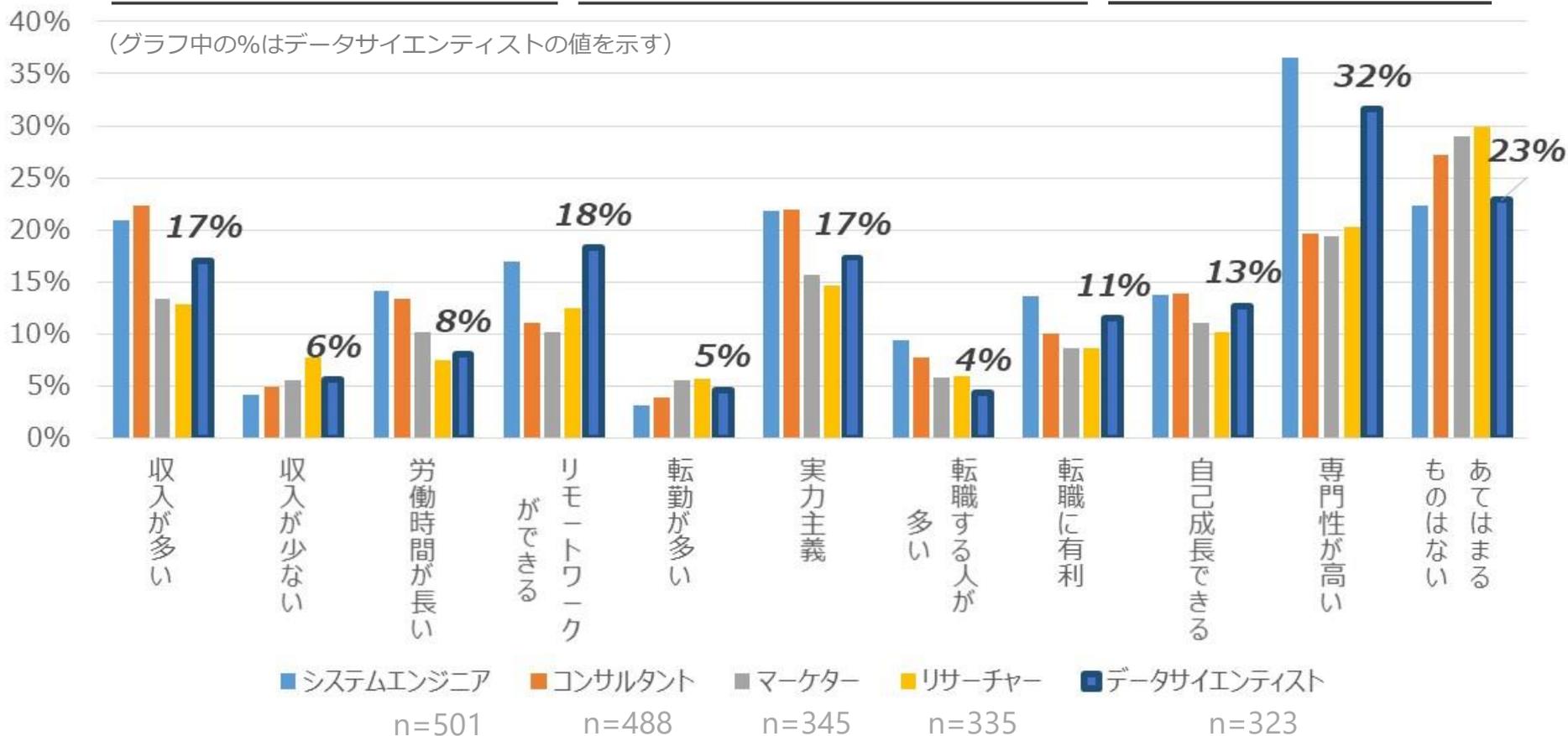
職種別のイメージ②

Q.あなたは、以下の職種に、どのようなイメージを持っていますか。(MA)

データサイエンティストのイメージ

“専門性が高い” “リモートワーク” “収入が多い”

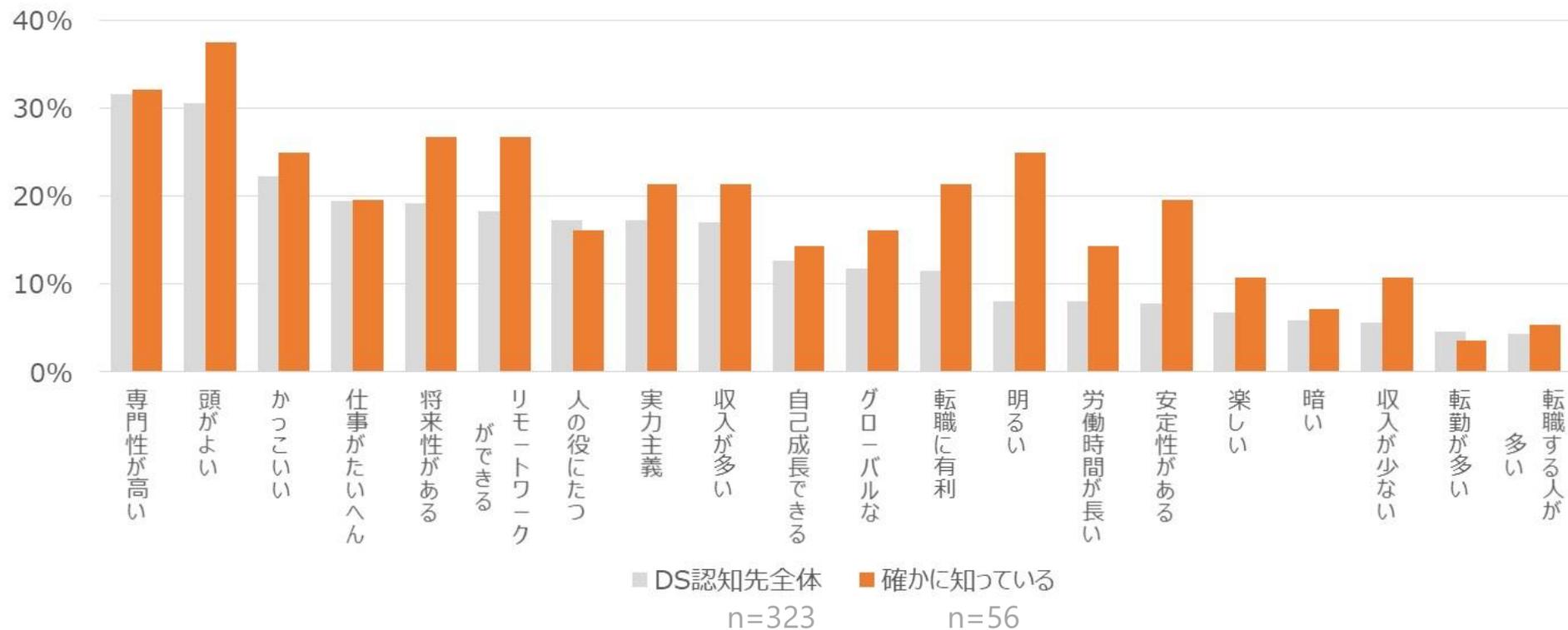
(グラフ中の%はデータサイエンティストの値を示す)



データサイエンティストのイメージ

Q.あなたは、以下の職種に、どのようなイメージを持っていますか。(MA) (データサイエンティスト)

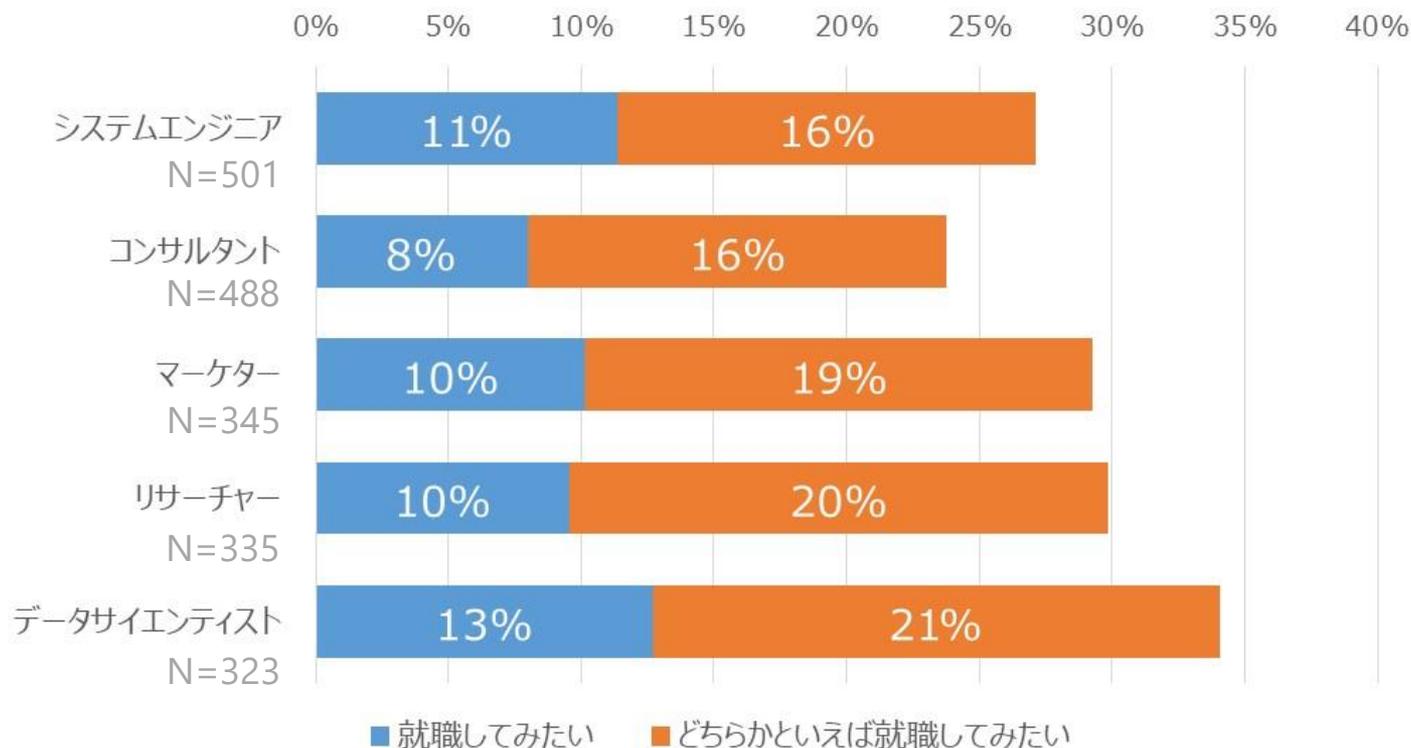
**確かに知っている学生は
“頭がよい” “将来性がある” “リモートワーク”
などのイメージをより持っている**



職種別の就職意向

Q.あなたは、以下の職種に、就職してみたいと思いますか。

- ・ データサイエンティストの就職意向が最も高い
- ・ 認知度の高かったシステムエンジニア/コンサルタントの就職意向はさほど高くない

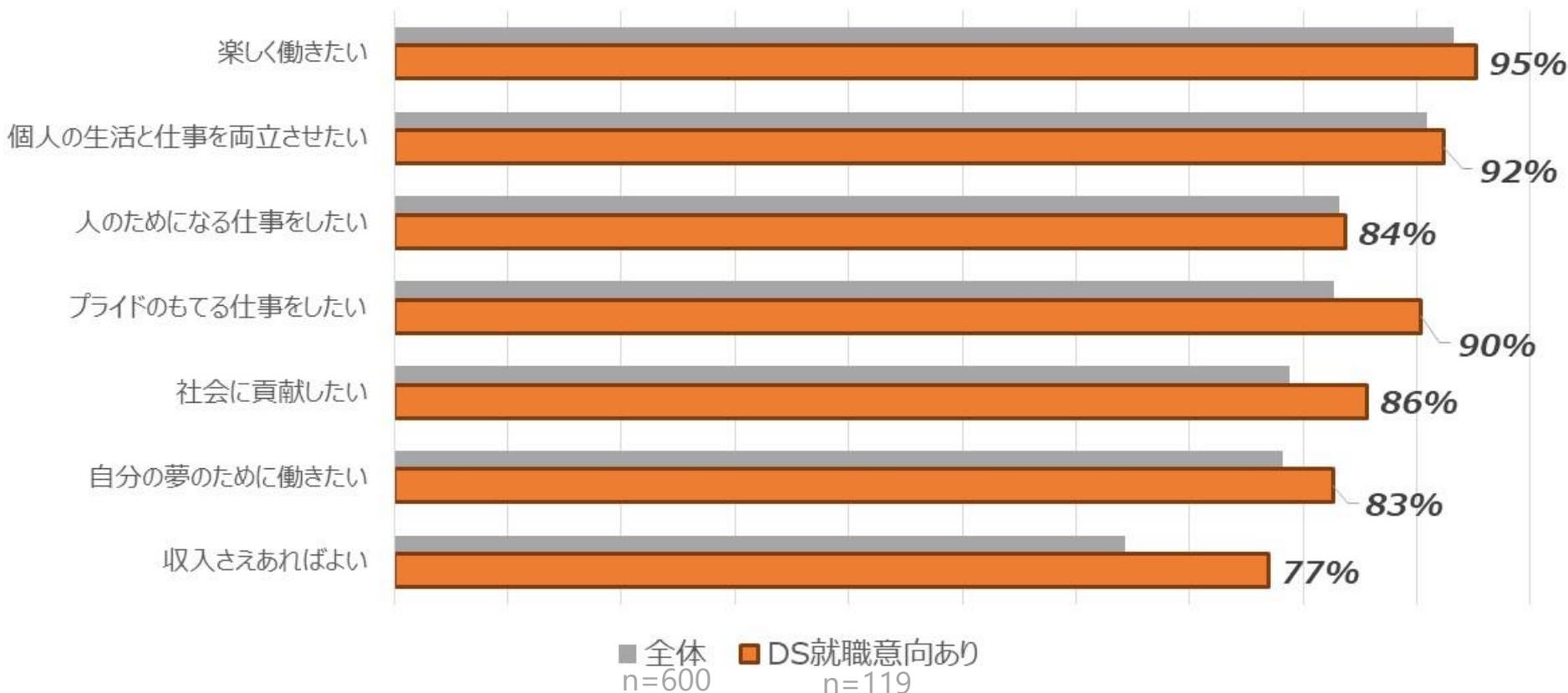


各職種の認知度で「確かに/なんとなく知っている」「名前を聞いたことがある」と回答した先に限定

Q.あなたは、就職に対する以下の考え方について、どう思いますか。(MA)

データサイエンティストへの就職意向のある学生は “プライド・社会貢献”の傾向が強い

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

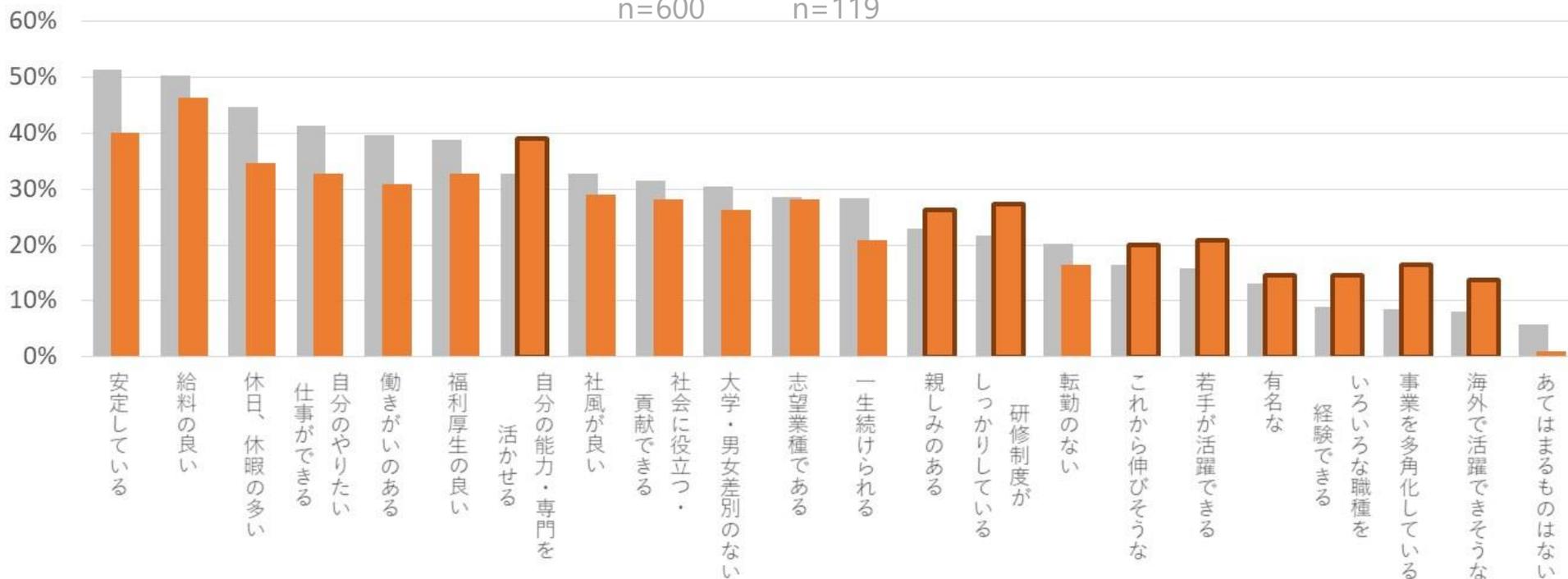


就職先検討時に重視する点

Q.あなたが、就職先を検討する場合に、どのような点を重視しますか。あてはまるものをすべてお知らせください。(MA)

“自分の能力・専門を活かす”ことを 就職先の重視ポイントに挙げる

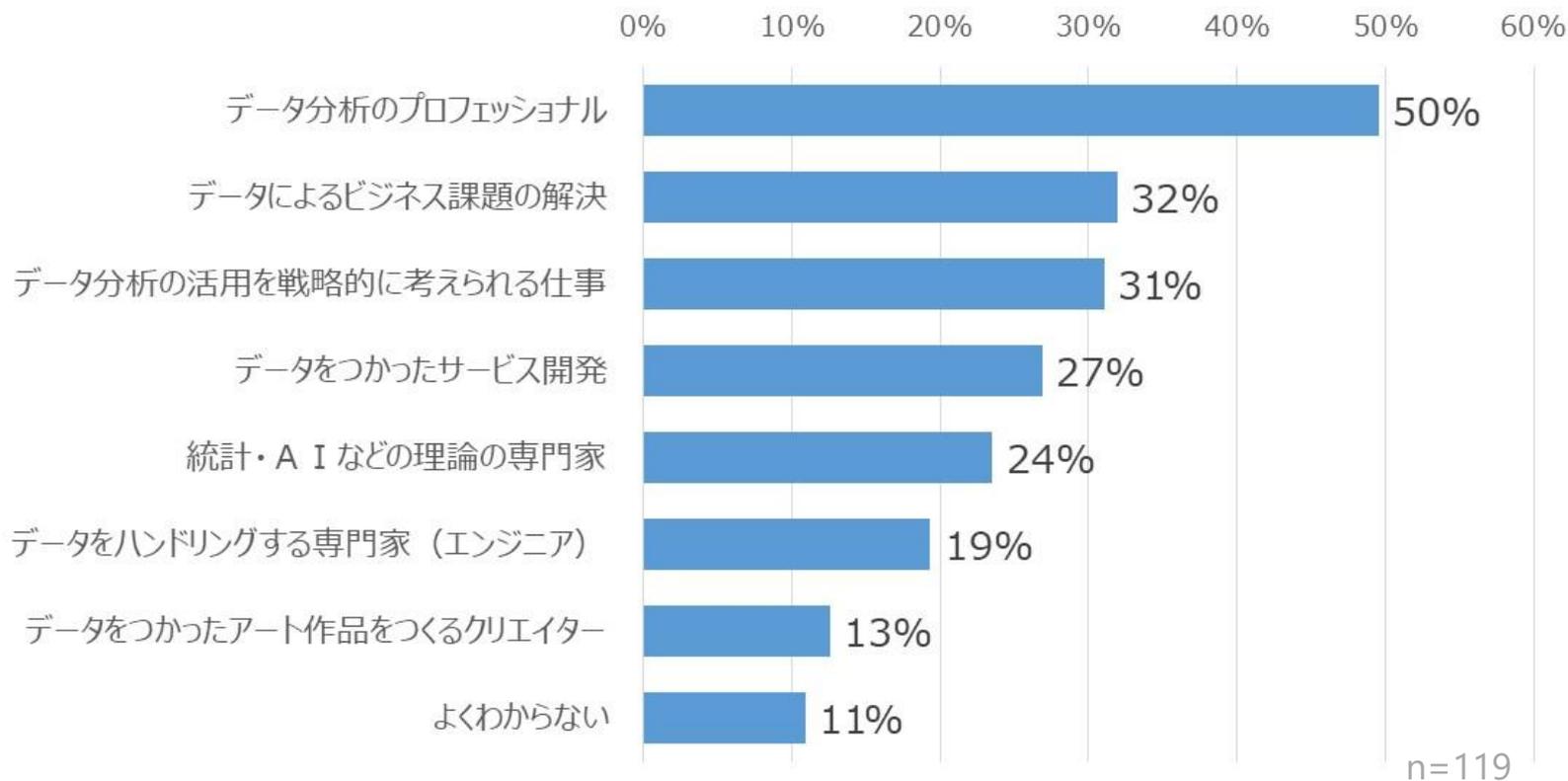
■ 全体 n=600
■ DS就職意向あり n=119



データサイエンティストでしたい仕事

Q.あなたはデータサイエンティストとして、どんな仕事をしたいと思いますか。(MA)

半数の学生が**“データ分析のプロフェッショナル”**をしたい
ビジネス力が求められる仕事は30%程度



データサイエンティスト就職意向のある学生が回答

データサイエンティストの認知度は5職種中で最も低い

- システムエンジニア、コンサルタントと比べると、20ポイントほど認知度が低い
- “名前を聞いたことがない”は半数近くを占める
- 4年生や院生、情報学部などは認知度が高く、50%を越す認知度となる

データサイエンティストは良いイメージを持たれている

- “専門性が高い” “頭がよい”といったイメージを持たれている
- データサイエンティストを確かに知っている学生では、“将来性がある” “リモートワークができる”といったイメージも持たれている

データサイエンティストへの就職意向は最も高い

- 認知度の最も低かったデータサイエンティストであるが、認知している学生においては、その就職意向は最も高い
- プライドを持てる、社会への貢献といった就職への考え方を持っている
- “データ分析のプロフェッショナル”をしたい